

長崎県理数科高等学校

課題研究発表大会

6月8日（木）、第17回長崎県理数科高等学校課題研究発表大会が長与町民文化ホールで開催されました。県内に5つある文理探究科・理数科・数理探究科の高校生が集い、課題研究の成果発表を行いました。数理探究科の3年生は、校内発表会で選考された2つの班がステージでの口頭発表を、その他の班はポスター発表での参加となりました。3年生にとっては研究を外部に発信する大きな舞台であり、また参加観覧した2年生にとっては、他校生の発表を聴くことで、自分たちの研究内容や方針を見直す良い機会となりました。

優秀賞「長崎県産カワヨシノボリの表現型と生殖的隔離の可能性」

優秀賞「『ポリアの壺』モデルにおける様々な確率、およびその分布について」

上記のステージで発表した2班は中国・四国・九州地区理数科高校課題研究発表大会（鳥取大会）のポスター発表部門へ出場します。その他の班も以下のように表彰されました。

「大高川のポロロッカ」（ポスター発表 優秀賞）

「ぬか床を用いた電池の作成と改良」（ポスター発表 優良賞）

「大村湾のオキヒラシノミガイの繁殖戦略」（ポスター発表 優良賞）

